

ブータンからこんにちは!!

えのき ともみ

私は助産師としてブータンで活動しています。
私の活動の一部をご紹介します。

唐辛子!!



私は、パロの病院で母子保健向上のために
助産師として活動しています。
ブータンは、近隣諸国と比べても、お産の前後に
お母さんと赤ちゃんが亡くなってしまう率が高い国です。





山国で、簡単に病院に来ることが難しかったり、病院の施設、機器、マンパワーが不十分だったりします。

妊婦さんが必要な時に必要な治療が受けられない。

そんなブータンだからこそ、妊婦さんに自分と赤ちゃんの命を自分で守れるような最低限の知識を届けたい!!
という思いで活動しています。



現在、妊娠中に気を付けてほしいことなどを伝える方法は、
妊婦さんに母子手帳やポスターを読んでもらうだけということが多いです。
しかし、教育を受けていない妊婦さんは文字が読めません。
病院に来る半分以上の妊婦さんは理解できません。
どうしたらいいんだろう...



そこで、ブータンで同じ思いを持つ助産師隊員と協力して、
ブータンに日本の母親学級を紹介することになりました。

☆ブータンで母親学級を開催☆

文字が読めない妊婦さんも楽しみながら学べるような健康教育をしたい。

→ 劇をやろう!!



テーマは、
「こんな時は危ないので
すぐに病院に来ましょう」



ブータン人にも協力してもらい、全てブータンの言葉（ゾンカ語）で行いました。私達のゾンカ語の発音が悪くて伝わらない可能性があるので(^^;)ちゃんと通じるように、絵をたくさん使いました。



劇団を作って
病院巡り。
劇団のファン
増加中!!



エンターテイメント
が少ないブータン。
劇が珍しいのか、
面白いくらいによく
笑ってくれます。




看護学校で母親学級の開催の
仕方のワークショップ!!
就職してからも覚えててね☆



日本の紹介
で、よさこい
ダンスも踊り
ました☆



私達の母親学級を見て、「自分達ももっと妊婦さんへの健康教育をやろう！」
と感じてくれる病院スタッフが増えるといいなあ。
残りの任期も母親学級が全国に広まるように
がんばります◎



青年海外協力隊
えのき ともみ
ttomo10@live.jp